
love letter

基倉聖

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

love letter

【Zコード】

Z5510C

【作者名】

基倉聖

【あらすじ】

初投稿です。ほぼノンフィクションな手紙です。ある女の手に伝えたい、でも伝えられない気持ちで、頭がいっぱいになつてます。

TO 霖音

元氣かい？

俺は、まあ、それなりにやつてゐるよ。
高校を卒業してからもう四年半か。
話さなくなつてからは五年くらいかな。
早いもんだな。

あの頃は、色々、あつたな。

実は、まだ悩んでることがある。
俺が君に何をしてしまつたのか。
君が俺に何を望んでたのか。

「許せないから、答えは出せない。一生考へていなさい。」

君は俺にそう言つた。

考えた候補はいくつもある。

きっと全部正解だ。

ただ、曖昧に謝つた俺と、ただ曖昧に拒絶した君。
これでは、ただひたすらに、誰かを憎むだけ。ただひたすらに、
誰かを呪うだけ。

答えがなければ、応えられないから。
いつまでも、解答待つてます。

…、この五年間、片時も脳裏から離れてくれない。
君の【答え】と、俺の【答え】は、合つてるんだろうが。

そばにいてほしいと、君は願った。
遠くで君を守ると、俺は離れた。
拒否されたように、君は感じた。
守ると言いながら、俺は逃げてた。

今なら、君が望んだものあげられる。
今更、要らないだろうけどな。
あの頃よりも強く、確かな気持ち。
ごめん、ありがと、愛してる。

そっか。やつぱりや、愛してる。

声が聞きたくなつてきたから、今度電話しようかな。
いい加減、答え合わせして、区切りをつけよう。俺の気持ちは
変わつてないことを、先にお伝えします。

From 聖

(後書き)

途中、詩のようになつちゃつた部分が…。
ひたすら修行不足です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5510c/>

love letter

2010年12月8日22時41分発行